

習志野市子どもの満足度調査の概要について

1 背景

「次世代育成支援対策行動計画」（以下「次世代行動計画という。」）及び平成27年4月から施行予定である「子ども・子育て支援事業計画」の主体は子どもであり、子どもたちの声や想いを施策に反映することは計画の実効性を高めるために重要であると考えます。さらに、次世代行動計画の進捗管理や見直しを行う次世代育成支援協議会においても、就学児童に対する支援が手薄となる傾向性があるため、就学児童の声や想いを調査する必要があるとの提言をいただいたことなどから、次世代行動計画の見直しや子ども・子育て支援事業計画への反映等について検討を行うため、子ども自身を対象とした「習志野市子どもの満足度調査」の実施を決定しました。

（検討経過）平成23年度 調査実施決定 調査票についての協議開始

平成24年度 プレ調査実施

（平成25年度の調査をより実効性の高い調査とするため、市内小学校3校各5年生1クラス、中学校3校各2年生1クラス、高等学校1校2年生で市内在住者の一部の生徒を対象に調査を実施しました。）

平成25年度 調査実施（2月実施予定）

2 調査目的

子ども自身の声や想いを調べ、子どもの目線から見える課題等を把握し、次世代育成支援対策行動計画の進捗管理や見直し、子ども・子育て支援事業計画策定に係る基礎資料の収集を行うことを目的とする。

3 調査対象と方法

市内在住の小学5年生、中学2年生、高校2年生に相当する年齢の児童を対象とした郵送によるアンケート調査（全数調査）

4 対象者数（想定）

	人数（人）
小学5年生	1,500
中学2年生	1,500
高校2年生	1,500
合計	4,500

5 調査スケジュール及び調査内容

別紙参照